

FM8TWA4 (100V用) 改装手順

同様の手順で改装できる
小便器洗浄システム
AC100Vで動作する下記品番

- ・TOTO TEA99L (長方形)
- ・TOTO TEA100L (長方形)

改装前に以下の点を
踏まえてください。

- ・故障部分はセンサ部ユニット(基板部分)もしくは電磁弁で、バルブ部分は問題ない。
- ・埋め込み部のバルブ本体、洗浄管、継手部分で漏水や破損は見られない。
- ・埋め込み部のバルブ本体の止水栓で止水、通水が問題なくできる。

注意

- ・電気工事は有資格者(電気工事士)が行ってください。
 - ・取替作業前に必ず元電源のブレーカーを切ってください。
 - ・同梱のACアダプタは絶対に分解・切断しないでください。
 - ・壁内配管部の劣化、漏水等がないか事前に充分ご確認ください。
- また、設置後も定期的な漏水チェックを推奨いたします。



株式会社ミナミサワ
〒381-0044 長野県長野市千越 1-2-22
Tel. 0120-786-800 Fax. 0120-263-403

1 改装前



元電源のブレーカーを切る。

2 光電センサーを取り外す



光電センサーに接続されている100V電源の端子を取り外す。

3 止水栓を閉める



マイナスドライバーで止水栓(開閉ネジ)を閉める。
※内部に漏水がないか確認してください。

4 ソケット端子台に接続



取り外した端子を同梱のソケット端子台に接続する。

5 フタを外す



8mmの六角レンチでピストンバルブのフタを外す。

6 ピストンバルブの取り外し



ピストンバルブと中に残った部品を全て取り外す。



中に何も入っていないことを確認してください。

7 電磁弁を取り外す



電磁弁を固定している4カ所のビスをはずす。※取り外したネジは手順9で使しますので紛失しないでください。

8 プランジャー部の取り外し



ラジオペンチでプランジャー部を取り外す。

9 封水パーツの取り付け



矢印を上にして封水パーツを取り付け、手順7で取り外した取付ネジで固定する。

10 固定金具の取り付け

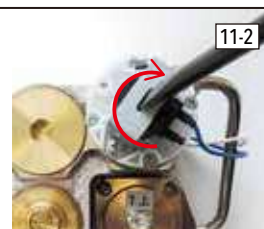


電磁弁に固定金具を取り付ける。

11 電磁弁の取り付け



バルブ本体のシリンダーに電磁弁を差し込む。



マイナスドライバーを固定金具に差し込み、時計回りで奥までしっかりとねじ込む。

12 止水栓を開ける



止水栓を開け、漏水がない事を確認してください。

13 ACアダプタの接続



ACアダプタをソケットに差し込む。
※必ず同梱のACアダプタを使用してください。

14 ケーブルの接続



電磁弁ケーブルと電源線をセンサーユニットに接続する。

16 完成



枠にセンサーを取り付ける。

※裏面に「埋込コンセントへの電源接続」「電磁弁が取り付けられない場合」が記載されております。

埋込コンセントへの電線接続



①電線の先端の被覆を約10mmカットする。



②写真に示す端子台の穴に銅線をまっすぐ入れ込み、銅線部が見えなくなるまで押し込む。



※電線がより線の場合は市販の棒型圧着端子をご利用ください。(例:パナソニック製 WV2500)

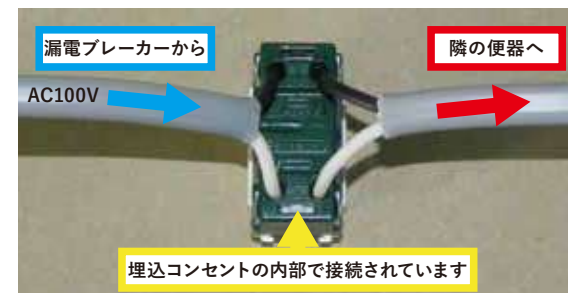
【電線の外し方】

埋込コンセント裏側の「はずし穴」にマイナスドライバーを押し込み電線のロックを解除する。この状態で電線を引き抜きます。



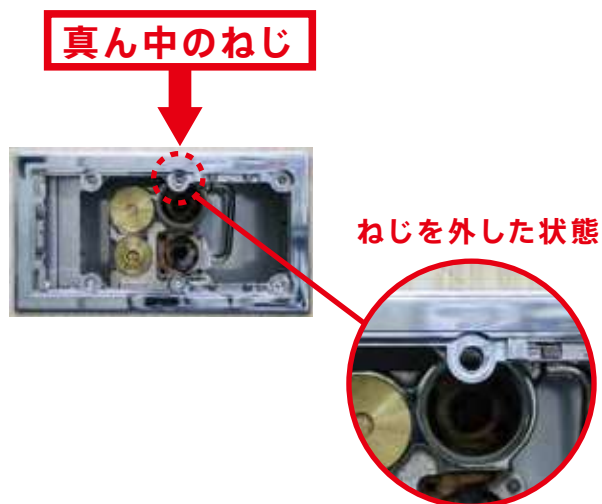
【送り配線の接続例】

AC100Vが隣の便器へ送り配線の場合、写真のように配線してください。

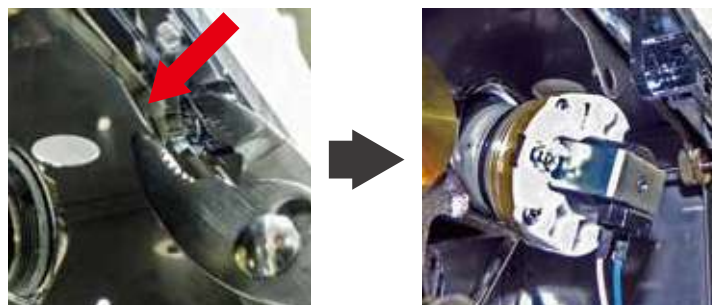


【FM8TWA4】電磁弁が取り付けられない場合

1 電磁弁が設置しづらい場合は、**矢印で示す既設のねじを外してください。**



2 ねじを外した状態でも電磁弁が設置しづらい場合は、矢印で示す部分をプライヤー等で手前に曲げ、電磁弁が入るスペースを確保してください。



3 電磁弁がシリンダー部に入りましたら、最初は手でねじ込み、きつくなりましたら固定金具を付けてねじ込んでください。

